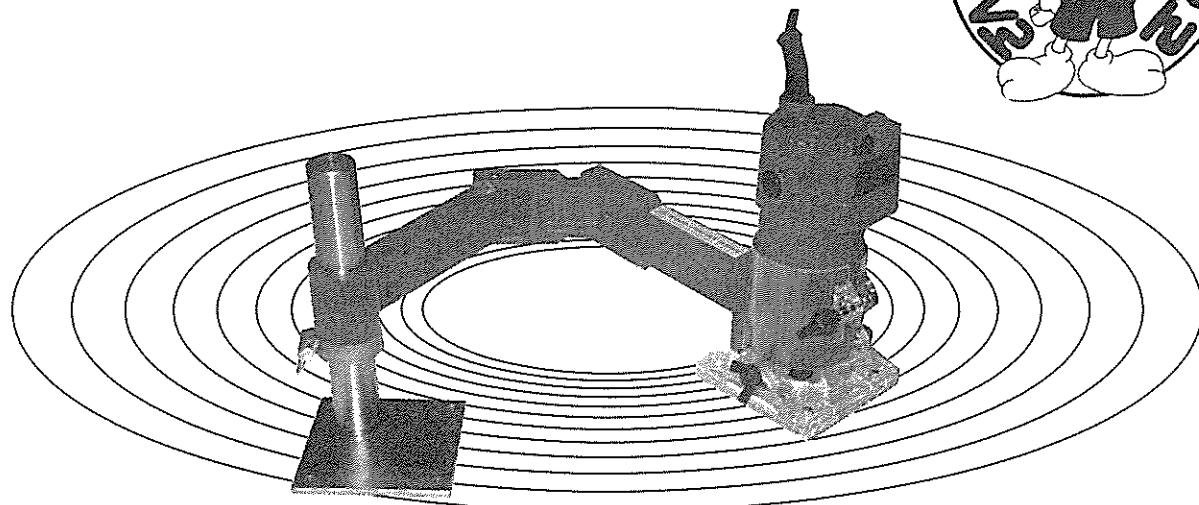


# 取扱説明書

## トリマー用 フリーアームスタンド — STF-400 —



商品番号  
494120

### CONTENTS

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ●ご使用上の警告・注意について… 1 | ●本体の組立…………… 6      |
| ●安全上のご注意…………… 2    | ●材料の固定の仕方…………… 8   |
| ●ご使用上の注意について… 4    | ●ナライ型を使用した加工の仕方… 9 |
| ●各部の名称…………… 5      | ●作品例、保守・点検…………… 10 |

●ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



*Fujiwara Sangyo Co.,Ltd. HYOGO MIKI*

このたびはトリマー用フリーアームスタンドSTF-400をお買上げいただきありがとうございます。  
安全に能率良くお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分にご理解の上で正しく、安全にご使用  
くださるようお願いいたします。

## 注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。い  
ずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。



●誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



●誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発  
生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外の製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事  
項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

必ずお守りいただくことを、  
説明しています。



- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、下記に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

- ① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- ② 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - 機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - 作業場は十分に明るくしてください。
  - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
  - 転倒事故を防止する為、機械周辺の床には物を置かないでください。
  - 機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。
  - 水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。
- ③ 電気工事は自分で行わないでください。
  - 電源の誤配線による重傷事故をさける為に、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行ってください。
- ④ 子供を近づけないでください。
  - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- ⑤ 無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。
  - 安全に効率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。
- ⑥ きちんとした服装で作業してください。
  - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - 手袋は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に使用しないでください。
  - 室外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
- ⑦ 保護めがねを使用してください。
  - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

- ⑧ コードを乱暴に扱わないでください。
  - コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ⑨ 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- ⑩ 機械は、注意深く手入れをしてください。
  - 安全に効率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
  - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
  - 機械の稼動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には機械のスイッチを切りかつプラグを外してください。
- ⑪ 次の場合は、機械のスイッチを切りかつプラグを電源から抜いてください。
  - 使用しない、または保守、点検、修理をする場合。
  - 付属品を交換する場合。
  - 清掃する場合。
  - 機械の故障、異常に対処する場合。
  - その他危険が予想される場合。
- ⑫ 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
  - 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
- ⑬ 不意な始動は避けてください。
  - プラグを電源に接続する前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
- ⑭ 損傷した部品がないか点検してください。
  - 使用前に、保護カバーや回転軸などに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ⑮ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

## トリマー用フリーアームスタンドとしてのご使用上の注意

先に一般工具として共通の注意事項を述べましたが、STF-400（トリマー用フリーアームスタンド）として、さらに下記に述べる注意事項を守ってください。

### △ 警 告

1. 使用電源はお手持ちのトリマーに表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用に際しては、安全のため保護メガネを着用してください。また、切削、研磨粉塵を吸い込まないようにマスクの着用を心掛けてください。
3. 加工材料にヒビ、割れなど異常がないことを確認してから使用してください。  
異常があると、材料が破損し、けがの原因になります。
4. 水、研磨液などは使用しないでください。感電事故のもとになります。
5. 使用中は、加工材料及び駆動部に手や顔を近づけないでください。けがの原因になります。
6. スイッチを入れたまま放置しないでください。事故の原因になります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店またはメーカーまで点検、修理を依頼してください。（有償修理）そのまま使用していると、事故の原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形などがないことをよく点検してください。破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

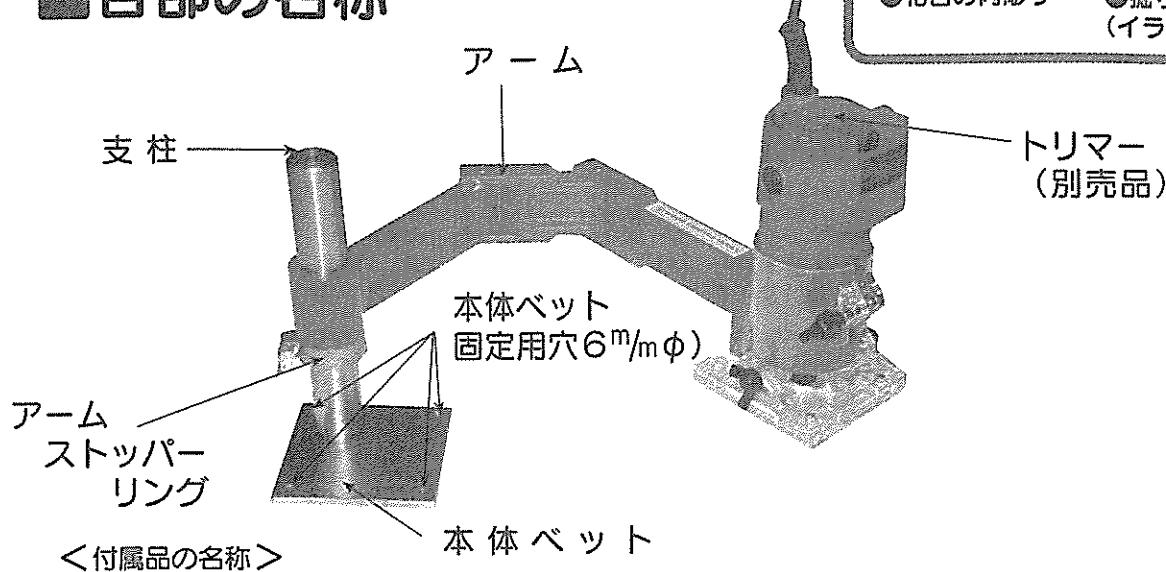
### △ 注 意

1. 加工材料は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実でないと、はずれたたりし、けがの原因になります。
2. 新しい加工材料を取付け、はじめてスイッチを入れるときは、加工材料の露出部から一時身体を避けてください。  
加工材料が破裂したとき、けがの原因になります。
3. コードを引っ張られたり、引っ掛けたりしないようにしてください。

### △ 注 意

トリマー使用方法、面取り加工、掘込み加工、掘込み深さの調節をする際は、  
お手持ちのトリマー取扱説明書を良くお読みになり安全にご使用ください。

## ■各部の名称



A		日立トライマー用 固定板 1枚	C		トライマーガイドホルダー 固定用ネジ 1本
B		アームストッパー リング 1個	D		トライマーガイドホルダー 固定用座金 1枚

### ■仕様

機体寸法	100mm (長さ) × 100mm (幅) × 205mm (高さ)
機体重量	約 2.3 kg
加工材料最大厚さ	約 110 mm
加工最大寸法	約 400 mm

### 〈トライマー取付適合機種〉

■リョービ TR-40 ■マキタ M370 ■マキタ M3701 ■日立 M6  
■サンコー ST-60 ■E-VALUE EWT-400

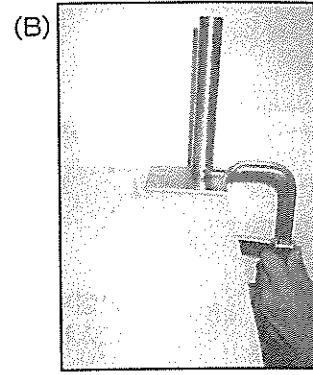
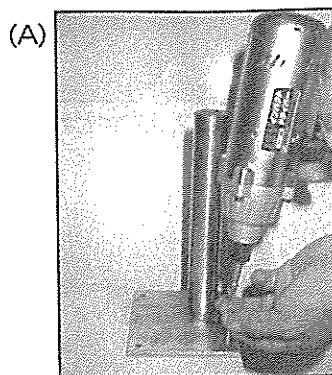
商品コード 494120

JANコード 4977292494120

MDE IN JAPAN

# 本体の組立

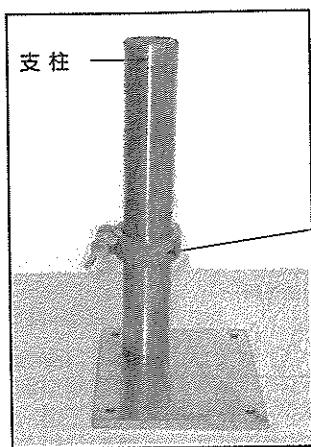
①



- ② (A) 使用される作業台・机等のコーナー  
又は端に本体ベット固定用穴( $6\text{mm}\phi$ )を  
利用しもくネジ又はボルト等でしっかりと  
取り付けてください。

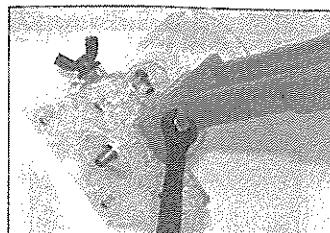
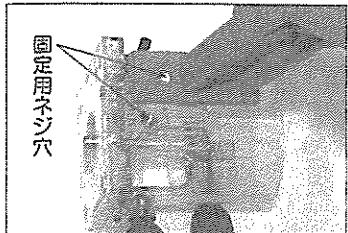
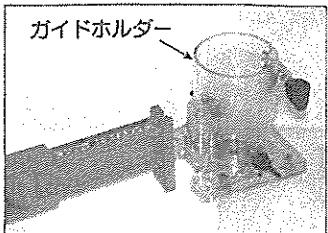
- (B) 使用される作業台・机等のコーナー  
又は端にバイス等を使用し、しっかりと  
取り付けてください。

支柱にアームストッパーリングを差し込む(付属品(B))



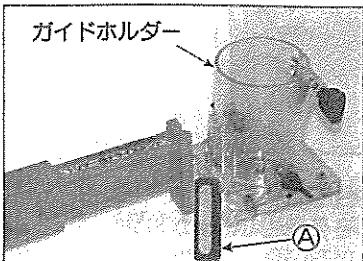
(注) アームストッパーリングは、  
表・裏共用です。

③ アームにガイドホルダーを取り付けてください。(付属①~④)



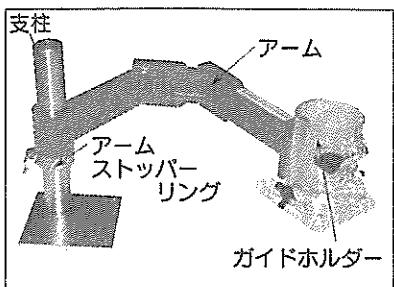
(注) アームとガイドホルダーの取りつけはメーカー、機種によって取りつかない場合がありますので必ず適合機種をご確認のうえご使用ください。

**注意** 日立 M6 のトリマーの場合、

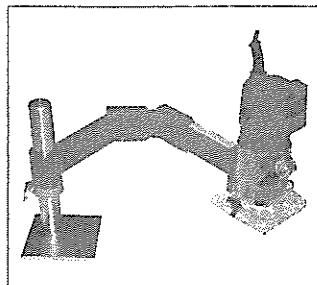


※ 付属品④の日立トリマー用固定板をアームとガイドホルダーの間に  
入れて固定してください。

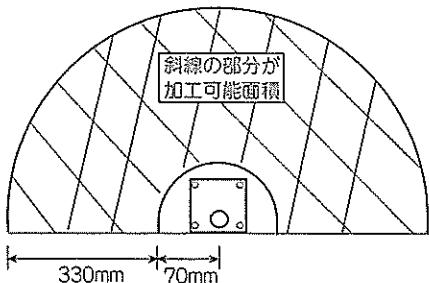
④ 支柱にアームを差し込む。



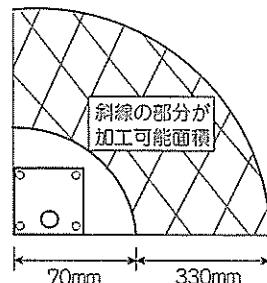
⑤ ガイドホルダーにトリマーを差し込む。



(注) 加工可能面積(下図参照)が異なりますので、加工する材料に合わせて本体ベットの取りつけを行ってください。



(本体ベットを中心部に取りつけた場合)



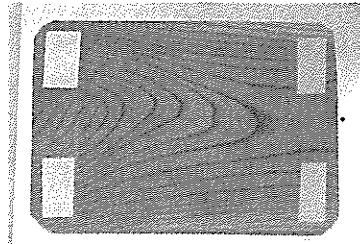
(本体ベットを隅に取りつけた場合)

(注) 使用するトリマー・トリマー用ピットの種類、形状によって加工面積が変わることがあります。

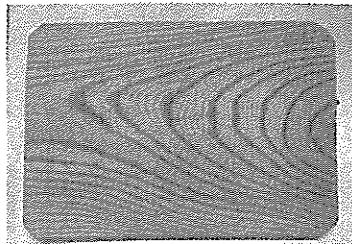
# 材料の固定の仕方

## 【両面テープ使用例】

加工材料の裏面に両面テープを貼ります。



作業台に加工材料を固定します。

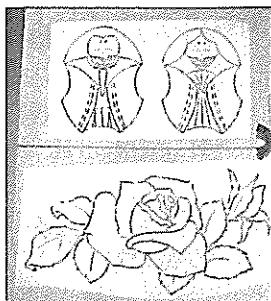


(注) 加工材料の大きさ、厚さによって両面テープの枚数を変えてください。  
加工材料を手で押し付けて動かない様にお客様が使用される作業台に貼りつけてください。

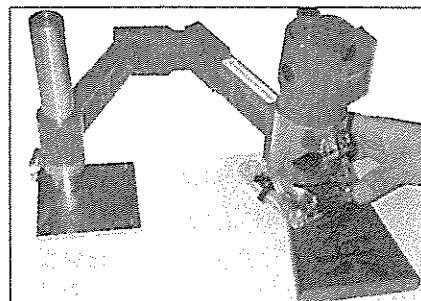
## 【その他】

材料をバイス等を用いて作業台に固定する仕方もあります。  
[詳しくはお手持ちのトリマー取扱説明書をご覧ください]

## 【堀込み加工をする場合】



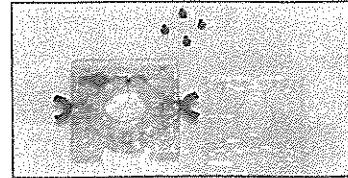
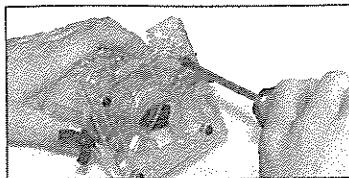
## 【文字加工例】



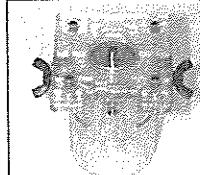
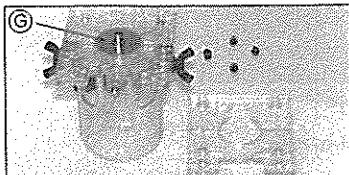
写真（上）の様にコピーしたデザイン・文字を加工材料に貼り付けフリーハンドで加工出来ます。加工材料に直接デザイン等を書き込んでもフリーハンドで加工出来ます。

# ナライ型を使用した加工の仕方

テンプレート（テンプレット）ガイドをガイドホルダーに取りつける。



お手持ちのトリマー、お買上げのトリマーのガイドホルダーのネジ(4ヶ所)を外す。

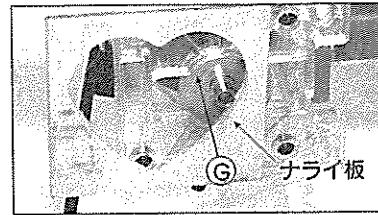


テンプレートガイド（テンプレットガイド）凸面を上にして差し込みネジで固定する。

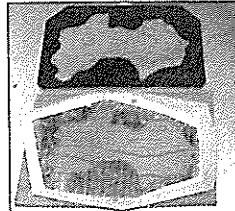
(注)お手持ちのトリマーに付属部品として着いているテンプレートガイド（テンプレットガイド）をご使用ください。付属部品として着いていない場合は別途、お買い求めください。

※取りつけの詳しい説明は、お手持ちのトリマー取扱説明書をご覧ください。

(注)写真(右)の様にテンプレートガイド（テンプレットガイド）でナライ型に沿って加工しますが、出来上がり作品は、ナライ型より少し小さくなりますのでご注意ください。

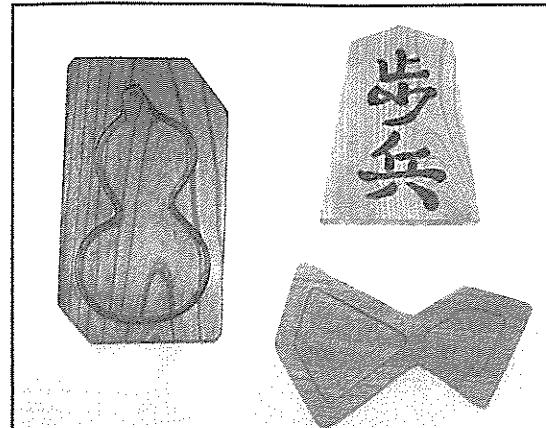
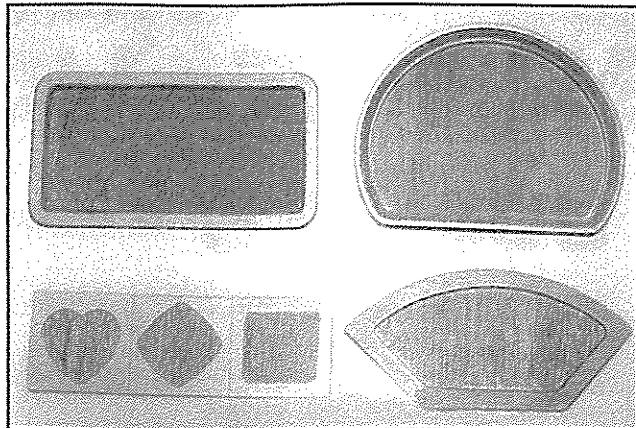


ナライ型の下面に加工材料を差し込みトリマーにて加工します。



写真（左）の様に糸鋸等で作ったナライ型を加工材料に両面テープ、またはビス等で直接固定して加工してください。

# 作品例



## 保守と点検

- 使用後は、粉塵などを取り除いたのち保管してください。
- 使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常な箇所が無いことを確認しておいてください。  
万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買上げの販売店またはメーカーに点検、修理を依頼してください。  
(有償修理)
- 付属のナイフは乾いた布などで汚れを拭き取り、サビ防止のため、薄くサビ止め油などを塗っておいてください。
- 本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。  
支柱部分には、サビ止めのため薄くサビ止め油などを塗ってください。
- 本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないでください。  
また、絶対に揮発系の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないでください。  
変形、変色の原因となります。
- 保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定したところにしてください。  
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならないところに保管してください。

※予告なく内容を変更する事があります。

発売元：藤原産業株式会社  
兵庫県三木市福井 2115-1  
TEL 0794-86-8200